

令和 8 年第 4 回岩沼市議会定例会が 9 月 1 日に開会し、初日に市長が市政の概要を報告しました。主なものを掲載します。

令和 8 年熊本地震等への支援

令和 8 年熊本地震および令和 8 年 8 月千葉豪雨において犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さんには心からお見舞いを申し上げます。

熊本地震被災地への支援につきましては、日本製紙(株)の工場が立地する熊本県八代市の災害支援寄付の促進と同市の寄付金受領証明書作成などの事務負担を軽減するため、7 月 30 日からふるさと納税における代理寄付の受け付けを開始しています。併せて、職員派遣要請もあったことから、現在派遣の準備を進めています。

また、本市と災害時相互応援に関する協定を締結している千葉県市川市からは、令和 8 年 8 月千葉豪雨による被害の復旧対応について市川市単独で行う旨の連絡をいただいています。

総合防災訓練

5 月末から運用が開始された新たな防災気象情報を踏まえ、本年は 10 月 4 日に阿武隈川の氾濫を想定した総合防災訓練を実施します。訓練においては、令和 7 年度に引き続き、県アプリ「みやぎ防災」を活用した避難所受付訓練を行うとともに、町内会などが主体となった訓練を市内各地で実施していただく予定としています。

10 月 2 日には、関係機関と連携し、災害対策本部の設置および運営訓練を実施する予定です。

多くの市民の皆さんにご参加いただき、日頃の防災の備えにつなげていただくとともに、市の防災力向上につなげていきます。

協働のまちづくりの推進

幅広い市民の皆さんからご意見を直接伺い、多様な価値観への理解を深めることで意思決定の精度を上げることを目的に、少人数を対象とした「まちづくり出張懇談会」の開催に向けた調整を進めています。

当面は試行的な取り組みとして、町内会の皆さんと膝を突き合わせて意見交換を行う機会を設ける予定です。

日程的な制約もありますが、定期的な開催となるように努めていきます。

市民会議の開催

市民の皆さんとの丁寧な対話を重ねながら、幅広くご意見を伺い、その声を施策形成の過程に反映していくことは「まちづくりに参加したという実感」を高めるための重要なプロセスであると考えています。

このため「市民会館駐車場の無料化および適正管理」を協議案件とする市民会議の準備を進めています。

要望のワンストップ窓口の試行的開設

担当課が不明確な案件や複数の課にまたがる案件において、一定の交通整理を行うことで、市民の皆さまの相談のしやすさや利便性の向上、さらには確かな信頼関係の構築につながるものと考えています。

このため、10 月 1 日を目途に「(仮称) すぐやる課」の検討を基に、進捗管理と情報発信を重視した「要望のワンストップ窓口」をまちづくり政策課内に試行的に開設することといたしました。併せて、市政に対する意見、提案についても、同課が一元的に受け付けることとなります。

生成 AI の利活用

文書作成などの定型業務の効率化や、新たなアイデア創出による市民サービスの向上を目指し、7 月より生成 AI の本格導入に向けた試験運用を開始しました。

今回、本格導入を検討している生成 AI は「コモンズ AI」と呼ばれるものであり、LGWAN 回線上で利用が可能なことから、セキュリティ面においても高い安全性を備えたサービスとなっています。

今後は、試験運用結果の精査や利用ガイドラインの策定などを進め、年内の全庁導入を目指していきます。

仙台空港周辺地域活性化施設整備運営事業基本計画の策定

仙台空港周辺地域活性化施設を核とした交流人口の拡大や関係人口とのつながりの強化による移住・定住の促進を目指し、施設のコンセプトや導入機能など市の事業方針を定めた基本計画を策定しました。

miina の利用状況

8 月 23 日時点でのあそびばの利用者は 47,991 人、夏季限定のムシムシランドは 3,717 人、miina 全体の利用者数は 140,457 人となっています。LINE の友だち登録は 3 万人を突破し、SNS などでも、利用された方々からの高い評価をいただいています。

今後も、指定管理者と連携しながら、市民の皆さんをはじめ多くの皆さんに安心して楽しく過ごせる環境を提供するとともに、本市の魅力を高め、対外的に発信する拠点として運営していきます。

高齢者福祉計画および第 10 期介護保険事業計画の策定

本計画では、新たに認知症基本法に基づく認知症施策推進計画を包含することとし、有識者、介護サービス事業従事者、市民などで構成する「岩沼市介護保険運営協議会・高齢者福祉計画検討委員会」において検討を進めています。

今後、パブリックコメントなど市民の皆さんからのご意見などを踏まえ、令和 9 年 3 月までに策定します。

第 8 期障害福祉計画・第 4 期障害児福祉計画の策定

本計画は、有識者などで構成する「岩沼市障害者計画等策定委員会」で検討を進めています。

今後、パブリックコメントなどを通じて、多くの方のご意見を伺いながら、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域づくりを目指し、令和 9 年 3 月までに策定します。

クマ出没対応訓練

9 月 29 日に岩沼西中学校で、クマ出没対応訓練を実施します。校地内にクマがいるとの近隣住民からの通報があったという想定のもと、生徒については避難行動訓練を、また、警察および産業振興課との連携により、クマを駆除するまでの訓練を実施する予定としています。

子育て支援センターの土曜日試行的開館

令和 8 年度において、利用者数は減少傾向にあるものの、一定のニーズを再確認できたことから、9 月までとしていた試行的開館の期間を令和 9 年 3 月まで延長することにしました。

試行期間後の扱いについては、今後の状況を勘案の上、検討を進めていきます。



▲子育て支援センター



▲西子育て支援センター

岩沼駅西口エレベーターの運転再開

3 月 22 日に発生した火災による故障のため長期間運転を停止しておりました岩沼駅西口エレベーターについては、故障修理および安全確認が完了したことから 7 月 22 日より運転を再開しました。

運転停止期間中は、多くの皆さんに多大なるご不便とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

仙塩広域都市計画用途地域および地区計画の変更

空港西一丁目周辺地区について、仙台空港周辺地域活性化施設の実現を図るため、10 月の都市計画用途地域および都市計画地区計画矢野目西地区計画の変更に向けて手続きを進めています。

いわぬま市民夏まつり

8 月 22 日に開催された「いわぬま市民夏まつり」は、岩沼市出身のものまねタレント「宮城のおーちゃん」や宮城県に由縁のあるアイドル「ずんだ茜」さんにもステージ出演いただき、祭りを盛り上げていただきました。

来場された皆さんと一緒にマスコットキャラクター「岩沼係長」のデビュー 10 周年をお祝いました。

当日は約 19,800 人の来場があり、多くの市民の皆さんに夏のひとときを楽しんでいただきました。

要望のワンストップ窓口の開設および市政に対する意見などの窓口変更

市民の皆さんからの要望などに対するワンストップ窓口を、10月1日(木)からまちづくり政策課内に試行的に開設します。

担当課が不明確な案件や複数の課にまたがる案件において、ワンストップ窓口が市政に対する要望などに関して一定の交通整理を行うことで、市民の皆さんに、より一層ご意見などをお寄せいただきやすい環境を整備することを目的としたものです。

これに併せて、これまで市長公室マーケティング係で受け付けていた市政に対する意見・要望・提案についても、まちづくり政策課（要望のワンストップ窓口）が一元的に受け付けします。

これまでどおり担当課が明確な場合は、担当課に直接ご連絡をお願いします。

問／要望のワンストップ窓口（まちづくり政策課協働交流係内、☎22-1113）